

英語学科		教授	前沢 浩子	大学院の授業担当 有
教育活動				
教育実践上の主な業績		年月日	概要	
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)				
1	学生の主体的授業参加を促すための取り組み	2006年4月～現在	講読の授業では、個々の学生に確実に教材を読ませるため、内容を把握を確かめるワークシートを作り、授業で活用している。	
2	学生による授業評価の活用		学期末に実施した授業評価の中に、教材が難しすぎる、授業の速度が速すぎるというコメントが見られたため、次の学期からはグループワークを取り入れ、学生が同士が相互の理解を確認しながら授業が進められるように、授業構成を組み立てなおした。	
2 作成した教科書、教材、参考書				
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等				
4 その他教育活動上特記すべき事項				
1	教育方法改善のための研修	2006年7月～8月	エジンバラ大学の語学研究所で、文学を教材とする英語教育のコースを取得。ワークシート作り、ペアワークなど、実践的な教育方法について研修を受けた。	
学会等および社会における主な活動(学外の委員、役職等)				
年月日		活動内容		
1991年4月～現在		日本英文学会会員		
		学会誌『英文学研究』編集委員(2010年4月～2013年3月)		
1984年4月～現在		日本シェイクスピア協会会員		
		同協会委員(2011年4月～2014年3月)		
2006年9月9日		東京医科歯科大学主催、市川市民のための公開講座講師として講演		
2016年4月～現在		東京医科歯科大学 スーパーグローバル大学創設支援事業 外部評価委員		
その他				